

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式
E112F010	地理学特講 (Special Lecture on Geography)						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員	
選択	2	3	教育学部			氏名 小山拓志・土居晴洋 E-mail ktakushi@oita-u.ac.jp (小山), hdoi@oita-u.ac.jp (土居) 内線 7548 (小山),	
授業の概要	系統地理学に関する領域を幅広く取り上げ、担当教員による地域調査の成果などを基礎として具体的事例を提示し、各領域に関わる諸概念や諸現象の特質について理解を深める。						
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
目標1	地域における社会、自然環境の形成メカニズムや要因や背景を考察できる。						
目標2	景観写真や地図、グラフなどの資料から地理的情報を適切に読み取ることができる。						
目標3	現代社会や身の回りの自然現象の中にある本質を読み解き、考察できる。						
目標4							
目標5							
目標6							
目標7							
目標8							
目標9							
目標10							
授業の内容							
1	GISの概念と事例(担当:小山拓志)						
2	地球環境の変遷:気候変動(担当:小山拓志)						
3	周水河地形と氷河地形(担当:小山拓志)						
4	山の地形(1):火山(担当:小山拓志)						
5	山の地形(2):付加体(担当:小山拓志)						
6	地震の発生のメカニズムと発生予測(担当:小山拓志)						
7	地形図の読図(1)平野の地形(作業)(担当:小山拓志)						
8	地形図の読図(2)平野の地形(解説)(担当:小山拓志)						
9	中国の都市を考える(担当:土居晴洋)						
10	都市の把握と都市化の地域的差違(担当:土居晴洋)						
11	都市間ネットワークと交通体系の変化(担当:土居晴洋)						
12	中国の都市社会の特質と空間構造の変容(担当:土居晴洋)						
13	住宅供給の歴史と住宅の商品化(担当:土居晴洋)						
14	都市内部の生活空間と時空間行動(担当:土居晴洋)						
15	中国都市地域における死後の空間構造(担当:土居晴洋)						
16	期末試験						
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
ラーニング コンテ ンツ グループ	A:知識の定着・確認	図・グラフ等の作成,グループによる資料読解等を行う。				工 夫 そ の 他 の	LMS (Moodle) の活用
	B:意見の表現・交換						
	C:応用志向						
	D:知識の活用・創造						
時間外学修 の内容と時 間の目安	準備 学修	資料の読解,疑問点の整理(8h)					
	事後 学修	課題の実施(15h)					
教科書	使用しない。						
参考書	稲垣綾『現代社会の人文地理学』(古今書院,2014年),松原宏『現代の立地論』(古今書院,2013年),高橋日出男ほか『自然地理学概論』(朝倉書店,2008年),貝塚爽平ほか編『写真と図でみる地形学』(東京大学出版会,1985)						

成績 評価 の 方法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10	
		質疑応答など授業への参加状況	30%										
		課題の提出	30%										
		期末試験	40%										
注意事項													
備考	R2年度以降入学生については、3年次前期開講予定です。												
リンク													
	URL												